

## 省エネ・環境教育推進事業講師派遣委託業務 実施報告書

実施日	2020年 8月 12日(水) 10:00～11:00		
実施メニュー	番号	305	名称 「いのちはつながっている」生物多様性を考えよう!
対象	西宇部学童保育クラブ	場所	西宇部学童保育教室
対象者	クラブ員(小学1年生～6年生)	人数	約 20名
依頼側担当者	平中 都志子 先生		
依頼側 (団体名及び氏名)	講師	UNCCA 木原、支援者:殿河内、松井、太田(UNNCCA)	
	立会者	西宇部学童保育クラブ の指導者の方々	
実施内容	<p>(1) 殿河内事務局長の挨拶                  (2) 趣旨、スケジュール の説明                  (3) パワーポイントによる“生物多様性”の啓発教育                  (4) ○○ボックスを利用した“生物多様性”啓発ゲームを実施</p> <p><b>【講座実施状況詳細】</b></p> <p>① 講座は学童保育教室を利用し、以下の状況にて実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に全戸口を開放して十分な換気の実施</li> <li>・教室一杯に長机を最大限広げて配備し、人員配置もこれに準じた。</li> <li>・入室者全員(講師、立合者含む)マスクを着用して受講</li> <li>・講座中は暑気を考慮し、空調機を全開するとともに一部戸口解放・換気した。</li> </ul> <p>② 講座は UNCCA が独自に製作したパワーポイント資料(いのちが繋がっている/生物多様性をかんがえよう)により、実施した。</p> <p>③ 生物の多様性、いのちのつながり、食物の連鎖、絶滅危惧種、危機の原因やわたしたちのとりべき行動などについて、子供向けに易しく説明した。</p> <p>④ パワーポイントによる説明の後、○○ボックスと称する様々な生物の名前の記された箱を組み立てて、下等生物から高等動物の順に箱をピラミッド状に積み上げていった。</p> <p>⑤ 全員でじゃんけんを行い、最終勝者が前に出て、ピラミッドの再下層(下等生物)の箱を外すと、ピラミッド全体(生物の体系)が崩れ落ちることをゲームで確認した。</p> <p>⑥ 最後に生物多様性の重要性を再確認して講座を終了した。</p>		
備考 感想・反省	<p>① 当初 80 名の参加が予定されていたが、諸般の事情により参加は 20 名となった。</p> <p>② “生物多様性”という比較的難しい問題を、動画を組み込んだ平易で身近な教材を用いて、児童たちに双方向で楽しく学んで貰った。(講師の習熟性も向上した)</p> <p>③ 講座とゲームの終了後、高学年児童が、全員起立して一列に並び、お礼の挨拶を兼ねてクラブの先生方や我々に向けて、長文の誓いの言葉を暗唱・唱和して貰ったのが印象的だった。</p>		



PPT による講座風景



○○ボックス積上り風景